

「やまなしちゅうぎん お金の出張授業」を実施しました

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、12月1日（水）、甲府市立新紺屋小学校において6年生23名を対象に「やまなしちゅうぎん お金の出張授業」を実施いたしました。

本授業は、SDGsの目標の一つである「質の高い教育をみんなに」の一環として、小学生の金融リテラシー向上を目的に実施したもので、授業を通して「お金の歴史・役割・技術」について体験を交えながら楽しく学んでいただきました。

山梨中央銀行グループは、2019年5月に「山梨中央銀行グループSDGs宣言」を策定し、重点推進項目の一つとして「持続可能な地域経済の発展」を掲げ、持続可能な地域社会の実現に貢献していく「CSR（企業の社会的責任）活動」への取組みを強化しております。

当行は、今後とも地域金融機関として、若年層の金融リテラシーの向上を図り、持続可能な地域経済の発展に貢献してまいります。また、本出張授業の実施を希望される山梨県内の小学校について、引き続き募集しております。

授 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の歴史や役割について分かりやすく解説 ・お金のデジタル化について身近な例から学ぶ ・お札に使われている偽造防止技術を紹介 ・2024年度に流通予定の新紙幣について紹介 ・2021年11月1日から流通している新500円硬貨の技術について紹介
---------	--



授 業 風 景



一億円の模擬紙幣を持ち上げている様子

【出張授業の実施・募集に関するお問い合わせ先】

山梨中央銀行 総務部総務課 担当：亀井（TEL 055-224-1857）

以 上